

Go Beyond Your Limit

Push Your Limit



Go Beyond

限界の先に、未開の成長がある。

太陽監査法人は、成長を続けるプロフェッショナル集団です。

変革が求められる監査業界において、

大手と中小の長所を兼ね備えたミッドサイズファームとして異彩を放つ私たち。

そのユニークさは、個々の公認会計士が組織の垣根を越えて、

縦横無尽に得たい能力・経験を得られる環境・風土を生み出しています。

人財を育てる上で私たちが重視しているのは、

「成長できるかどうか」はもちろん、「どのように成長できるか」。

自分が目指したい方向性を見出す。定めたゴールまでのロードマップを描く。

そして、働き方を選びながらキャリアを築くことができます。

多様な知見を有するゼネラリストを目指すのも、

特定の領域に長けたスペシャリストを目指すのも、あなた次第です。

ぜひここで「無限に成長できる自由」を手に入れてください。



Message from CEO

太陽で働くことは、

自由を手に入れること。

だからこそ、

具体的な夢を持ってください。



太陽有限責任監査法人
総括代表社員 (CEO)

山田 茂善

監査業界に 求められている変革を、 太陽がリードする。

世界を取り巻く環境が大きく変化しています。紛争等によって経済活動は停滞し、SDGsが経営や資本を左右する時代に入りました。私たち監査法人は、公共財として資本市場の健全性や公正さを保つ番人であり続ける一方で、自然科学者ダーウィンが唱えたように、変化する環境に適応してこそ進化を遂げられます。そこで、テクノロジー活用の遅れや長時間労働等、監査業界に求められている課題の解決を太陽がリードするべく、様々な改革を現在推進中です。その一つが、業務のデジタル化です。移行によって生まれた時間を、クライアントの意思決定等に役立つクリエイティブな業務に割り、A-1が持ち得ない高度な付加価値を有する会計士集団へと進化していきます。また、働き方改革も精力的に進め、90%以上の業務のリモート対応化が可能となりました。働く場所を自由に行うことは、人生さえも変えてくれます。子育てや介護、副業等にも注力しながら会計士として働けるように、週休3日制にしても構わないと私は考えています。ただ、失ってはいけないのが人と人の繋がります。リアルとリモートの最適なバランスを見極めながら改革を推進していく考えです。

働く時も、学ぶ時も、 成長実感を得られる 監査法人でありたい。

太陽には、個々の自由な成長を後押しできる環境や仕組みがあります。部門レスな働き方を可能にした組織体制のもと、民間企

業から金融、公的機関まで、あらゆる業界に監査を通して関与できます。また、上場に向けた指導力が求められるIPO業務を誰もが経験できることも、会計士の能力を大きく伸ばしてくれます。IPOは太陽が創業時から注力してきたアイデンティティといえる業務であり、今後も上場実績で国内トップを目指していきます。

グローバルに活躍できる人材育成にも力を入れており、海外で経験を積める制度も充実しています。世界18カ国・24拠点に展開するジャパンデスクは、育成のために用意したステージといっても過言ではありません。現在は、新たな教育研修の開発にも取り組んでいます。いずれにしても大事なことは、皆さんが成長実感を得られること。監査法人であると同時に、人材育成法人でありたいと考えています。

会計士というのは、最も自由が利く職業だと私は思います。だからこそ、入所後どんなキャリアを歩むにしても、具体的な夢を持ってほしいと願っています。





Chapter 4 業務内容

監査業務・IPO業務	39
パブリック・国際業務	40
金融業務・アドバイザー	41
1年間の業務スケジュール	42

Chapter 5 太陽監査法人とは

太陽監査法人の強み	45
グラントソントンインターナショナル(GTIL)とは	46
施設紹介	48
拠点情報	50
法人概要	52
グループ会社	53

Chapter 1 成長メソッド

太陽だからこそ築けるキャリア	09
Special feature 01 / 私が成長できた理由「部門レスな働き方」	10
Special feature 02 / 私が成長できた理由「IPO業務」	12
Special interview / 「人財育成法人」であるために	14
目的別・職階別「研修プログラム」	17
Interview / コミュニケーション担当制度	18

Chapter 2 ワークスタイル

Cross talk 01 / 若手VOICE	21
Cross talk 02 / 女性座談会	25
在宅での働き方	30
キャリアプラン	31

Chapter 3 各種支援制度

業務効率化への取り組み	33
グローバル人財支援制度	34
Interview / 海外駐在制度	35
子育て支援制度	36
福利厚生制度・CSR活動	37



Chapter. 1

成長メソッド

- 09 太陽だからこそ築けるキャリア
- 10 Special feature 01 / 私が成長できた理由「部門レスな働き方」
- 12 Special feature 02 / 私が成長できた理由「IPO業務」
- 14 Special interview / 「人財育成法人」であるために
- 17 目的別・職階別「研修プログラム」
- 18 Interview / コミュニケーション担当制度

太陽だからこそ築けるキャリア

Point

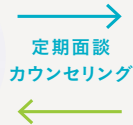
若手スタッフの成長を促す「コミュニケーション担当制度」を導入

太陽監査法人では、キャリアサポートの一環として「コミュニケーション担当制度」を導入しています。

→ P18 コミュニケーション担当制度



コミュニケーション担当



スタッフ

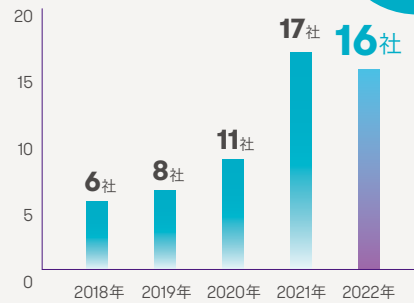
Point

大多数のスタッフが強い会社づくりで指導的機能を担う「IPO業務」に関与

国内第2位タイの上場実績(2022年度実績)を誇る「IPO業務」に、ほとんどのスタッフが携わっていることも特徴の一つです。

→ P12 私が成長できた理由 Vol.2

IPO実績社数



国内
第2位タイ
(2022年度)

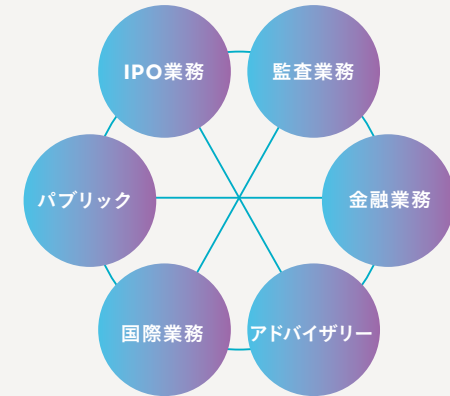
※TOKYO PRO Marketへの上場実績は含みません。

Point

上場会社数国内第4位の規模でも、あえてこだわる「部門レス」な働き方

太陽監査法人は、大手に迫る規模の集団でありながら、あえて業務ごとに部門を設けていません。

→ P10 私が成長できた理由 Vol.1



SPECIAL FEATURE 01

Chapter. 1

あらゆる業務を

経験するからこそ、

自身の特性に合う

「尖った真の会計士」になれる。



Koichiro Watanabe

渡部 興市郎

2021年入所 / 東京事務所 パートナー



部門レスに働く最大のメリットは、「自身の適性」を見極められること。

皆様はなぜ公認会計士試験を目指す決意をされましたか？私は学生の時に、公認会計士が活躍する領域が無限に広がっていることを知りました。自身の特性を見極めた上で、その特性に合った領域で活躍していきたいと考え、公認会計士を目指しました。

自身のキャリアに悩む中で太陽に転職した私が、まず初めに一番驚いたのは、一人の職員が受け持つ「業務範囲の広さ」です。監査法人においては入所時から部門や専門性も分けてキャリアを歩むのが一般的ですが、太陽は異なります。大部分の職員が入所時から通常の監査業務に限らず、IPOやパブリック等の業務も合わせて担当しています。

また、上場会社のクライアント数(国内4位)やIPO実績社数(国内2位)にも表れています。各業務における会社・業種の数も多く、幅も広いです。そのため「多種多様な業務を、多様なクライアントで実際に経験し、自身の適性を見極められる唯一の監査法人」であると考えています。

好奇心が強く、会計士として選択肢を広げたい人ほどマッチする。

私はIFRS(国際会計基準)関連の監査業務を中心にキャリアを築いてきました。IPO業務に本格的に関わるようになったのは、太陽に入所した後です。公認会計士試験合格直後から携わりたいという想いがありました。IPO業務は自身の特性に合っており、こんなに楽しい業務とは思っていませんでした。

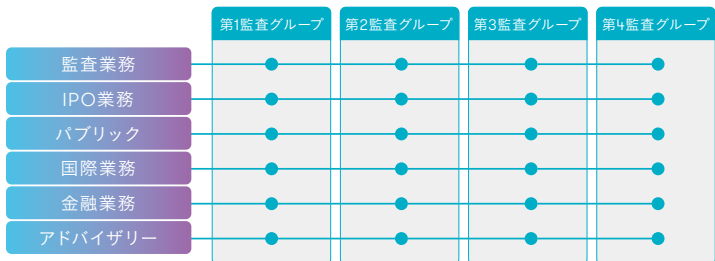
太陽ではあらゆる業務に関与する機会が整えられ、積極的にチャレンジする職員をサポートし、評価する組織風土があります。部門レスな働き方にマッチするのは、好奇心の強さから色々な業務に関与してみたい方や、私のように何をやりたいか決まっていないからこそ、会計士としての選択肢を広げたいと思っている方だと感じています。

会計士の人数は増え続け、AI化も進み、より専門性が求められる時代です。今だからこそ太陽で部門レスに働き、自身の特性を見極め、「尖った真の会計士」になりましょう。

一般的な組織体制 (部門が分かれている)



太陽監査法人の組織体制 (部門レス) ※東京事務所



SPECIAL FEATURE 02

Chapter. 1

企業の成長を
支援することで、
自身も大きく成長できる。

Go Fukigami

吹上 剛

2007年入所 / 東京事務所 パートナー



多様な業務を経験し、 そしてスペシャリストへ。

就職活動時は自身の注力したい業務が全く定まっておらず、まずは多様な業種・規模の監査に触れてみたいという想いで太陽に入所しました。実際に、若い年次からソフトウェア開発業、卸売業、製造業等の事業会社に加え、信金等の金融機関、学校法人等の公益法人の監査等、様々な業務に携わることができました。また、太陽では株価算定や財務DD等の業務も監査と並行して挑戦できるため、積極的に取り組みました。

そうした中で得たのが、証券取引所の上場審査部への出向という機会でした。IPOにおける上場審査業務を経験したことが、私にとって大きな転機となりました。取引所における審査業務では、ガバナンスの状況や内部管理体制等、幅広い観点で企業を見ていきます。監査とは異なる視座や切り口で企業を見るという経験は非常に新鮮で、会計士としての幅を広げることができ、素晴らしい成長機会であったと思います。

IPO業務は会計士として 大きく成長できるチャンス。

今後の日本経済の成長の原動力となるのはスタートアップ企業であり、その支援は国の

方針でも大きく打ち出されています。スタートアップ企業のIPOを支援することは社会的期待の大きな業務だと思っています。太陽は従前よりIPO業務に力を入れており、IPOの関与実績は業界トップクラスとなっております。IPO業務を希望する方にとっては絶好の環境です。

IPO準備会社は、新しいテクノロジーやサービスに取り組んでいるケースも多いため、新しい会計論点に触れる機会も少なくありません。会社の管理体制の構築を一から支援していくことは容易ではありませんが、ビジネスの最前線に触れることは刺激になりますし、会計士として大きく成長できるチャンスでもあります。

これまで様々な経験をしてきましたが、それは確実に私の礎になっており、IPO業務で幅広い観点からアドバイスを行うことに役立っています。皆さんにもぜひ多くの経験を積んでいただき、自身の道を見つけ、会計士人生を謳歌してほしいと願っています。



「人財育成法人」で あるために。



SPECIAL INTERVIEW

野田大輔
東京事務所パートナー



山田茂善
太陽有限責任監査法人
総括代表社員(CEO)

個々の自由な成長を後押しするとともに、
外部環境の変化に対応できる会計士を育てること。
それを最重要課題の一つと位置づける太陽監査法人は、
目指す姿を「人財育成法人」という言葉で表しています。
今後どのような環境や仕組みが導入されていくのか、
改革を主導する2人に話を聞きました。

**必要とされる成長の機会を、
必要とする職員に
提供することが重要。**

山田 太陽では成長支援の一環として、教育システムの拡充にも余念がありません。現在、新たな教育研修の開発や導入に注力していますが、万人向けの画一的な内容では価値がないと考えています。

野田 人財や働き方が多様になり、キャリア形成やワークライフバランスに対する考え方も個々で異なります。教育研修のバリエーションを増やすことで自由な選択を可能にしていきたいです。

山田 成長を期待できるように、押し付けの教育研修にならないことも重要だと思います。

野田 本人の能力に見合うカリキュラムであれば理解も早く、モチベーションも上がるはず。そこで、職員一人一人の業務内容や到達レベル等をしつかりと把握してデータベース化し、プログラムを提案できる環境を整えていく予定です。重要なことは、必要とされる研修を、必要とする職員に適時に提供することだと考えています。

山田 業務に直結するプログラムとしては、従来OJT形式以外での習得が難し



かった監査実務の習得について、監査現場経験前の習得を可能とする画期的な研修である「CAMP」が導入されました。今後は、監査を取り巻く外部環境の変化によって必要な教育研修も出てくると思います。

野田 グローバル企業の監査業務も年々増えており、グローバル化に対応するための教育研修の充実も必要だと思います。また、クライアントの高成長に寄与できる会計士の育成にも一層取り組んでいく考えです。

**目指すのは、
どんなキャリアを歩んでも、
働いたことが活きる
監査法人。**

山田 IPOで指導的機能を果たすには、コミュニケーション能力の向上も育成の重要なテーマだと思います。

野田 対話の中で納得感の高い説明や合意形成が求められますし、AIによって監査が取って代わるといわれる中で、会計士が存在価値を発揮していくためにもトレーニングプログラムをゼロベースで考えていく予定です。

山田 当法人が加盟するG-TAIL(グラントソントンインターナショナル)も育成ノ



「人財育成法人」であるために。



野田 大輔

2008年入所 / 東京事務所 パートナー

一般事業会社での勤務を経て2008年に入所。様々な業種の上場会社監査やIPO監査を中心に、国際業務やアドバイザー業務にも従事。品質管理業務やグループ運営業務等の間接業務に携わったのち、現在は、人事研修部に所属し、法人全体の研修の企画・開発・運営に責任を持つ。

ウハウウを持つので、活かさない手はないと思います。若手が目標とする主査の育成では、実証実験的な教育研修も行われていますよね。

野田 今年度は、成長に強い意欲を持っている若手を対象にスタートしました。主査は監査チームの責任者としてマネジメント力を発揮しなければいけません。コミュニケーション力と同様に、講義を受けて身につく能力ではないため、コロナ禍を挟んで今年度はワークショップ形式の研修を復活させました。来年度はロールプレイング形式の研修など、e-Learningではないオンサイト研修をさらに充実させていきます。

山田 「人財育成法人」というスローガンには、育成や成長に惹かれて入所を志願する人も増えて欲しいという期待が込められています。後に会計士とは異なるキャリアを歩んだとしても、働いたことが活きる監査法人となることが最終的な目標です。

野田 同じ考えです。ファーストキャリアとして他の法人や職業を選んだ方も、転職したくなるような監査法人を目指して改革を一層進めていきますので、受験生の方にはぜひ注目してもらいたいです。

軽井沢研修センター

e-Learningや事務所での集合研修に加えて、都心の喧騒から離れ自然に囲まれたロケーションでの研修を企画しています。北陸新幹線の軽井沢駅から車で5分程のところにある研修センターは宿泊設備も整っており、研修のみならず、ワーケーションや家族も含めて利用が可能な保養所としての活用を予定しています(今夏より稼働予定)。



目的別・職階別の 「研修プログラム」

ディスカッションやケーススタディ等の「アクティブラーニング」を積極的に取り入れ、単なるインプットに留まらない様々な研修プログラムを用意。

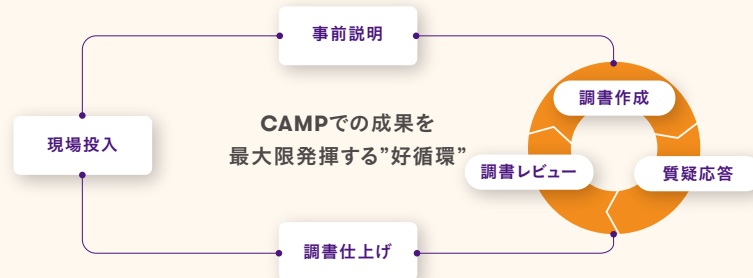
特に入所初年度は、監査実務にスムーズに入っていけるよう、複数のタイミングに分けて数多く実施しています。

Chapter. 1

		スタッフ	シニアスタッフ	スーパーバイザー	マネジャーシニアマネジャー	パートナー
人的スキル・ ビジネス・ 人的スキル		ビジネススキルベーシック研修 ● PCスキル ● ロジカルシンキング ● ビジネスマナー ● アサーティブコミュニケーション ● タスクマネジメント ● フォロワーシップ	ビジネススキルアドバンスト研修I ● プレゼンテーション ● ネゴシエーション ● リーダーシップ		ビジネススキルアドバンスト研修II ● コーチング ● マネジメント	パートナー研修
	会計・監査スキル 研修 監査手法	● サンプリング ● 監査ツール利用技法 ● CAMP 新人研修の一環として実施される、監査調書の作成を行うOJT形式の実務研修	● IPO 監査		● Data&Analytics ● コンフォートレター ● AUP ● トランザクションサービス業務	
	研修 継続	● 会計基準研修 ● 職業倫理研修 ● 監査実務研修 ● IFRS研修	● 専門領域研修 (金融・国際・パブリックetc)	● IT監査研修 ● 内部統制 ● 税務研修 ● 不正事例		
ケー ショ ン コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン グ ロ ー バ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン		● 英語自己学習プログラム(e-Learning含む) ● TOEIC受験補助	● Online英会話レッスン ● 海外トレーニングプログラム	● GTILトレーニングプログラム		

Focus

実践形式の新人向け
実務研修「CAMP」



- 配属前に実務を経験することで、自信をもって監査現場に参画できる。
- ミスや質問に対し何度も学習できるため不安を解消できる。
- 同期の仲間と横のつながりが強くなる。
- 研修時に配属先の上長と良好な関係を築けるため、現場配属後にも良質な環境が構築される。

コミュニケーション担当制度

定観測的に支援できるので、
自分事としてアドバイスにも力が入ります。

この制度は、成長していく上で
大切なセーフティネットになっています。

Koutaro Aoki

青木 晃太郎

2021年入所 / 東京事務所 スタッフ

Yoshihito Honda

本田 祥人

2015年入所 / 東京事務所 マネジャー

各職員に担当者が付き、仕事の悩みなどをカウンセリングする「コミュニケーション担当制度」。
入所1年目から、パートナーに就くまで、キャリア支援が続くことも制度の特徴の一つです。
どのようなコミュニケーションが交わされているのか、ひと組の事例を紹介します。

**周囲に相談しにくいことも、
本音で相談できる存在。**

青木 コミュニケーション担当である本田さんと入所時から面識がありました。ただ、監査現場で一緒になったことはなく、直接私の仕事を評価する関係性ではありません。現場の悩みについて監査チーム内で相談しにくいことがあったとしても、監査現場で一緒に仕事をしない本田さんには気兼ねなく相談できるため、セーフティネットといえるほどの安心感を与えてくれます。また、本田さんは温厚で話しやすい方なので、職階はかなり上の方ですが遠慮せずに本音で会話ができます。

本田 監査現場で直接の関わりがあると、その現場の事が相談しにくかったり、他に携わりたい業務やその現場での人間関係だったりなど、相談しにくいこともあるはずですが。そうした意味でも現在の関係性は適していると思いますし、私も相談しやすい雰囲気づくりを心掛けています。もちろん青木さんの仕事ぶりや性格も把握しています。少なくとも半年に一度面談を行い、主査による業務の評価はコミュニケーション担当である私から本人に直接フィードバックしているからです。

青木 いただくアドバイスは業務上の改善策に留まりません。将来的には特定の業務で専門性を発揮したいと考えていますが、現在はまだ定まっていないため、キャリア形成のヒントになる実体験や事例についても聞かせていただいています。

**太陽の規模感だからこそ、
この制度は機能する。**

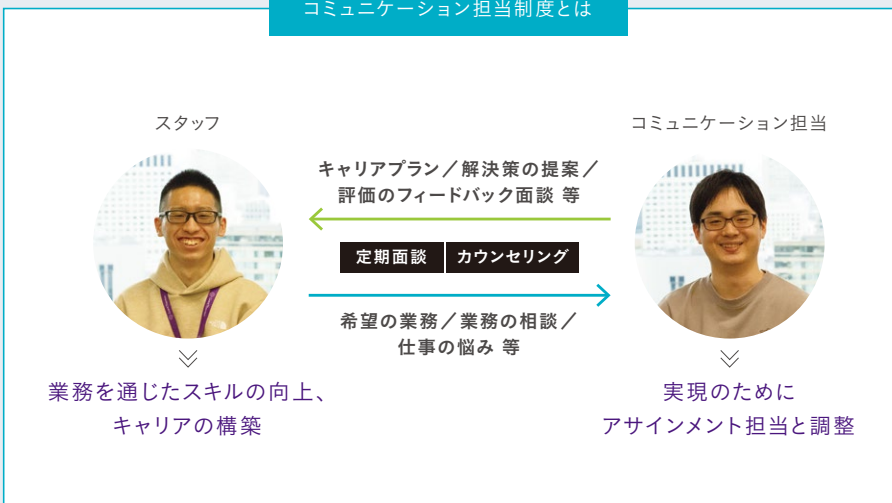
本田 会計士のキャリアには多様な選択肢があり、若手の皆さんが悩む気持ちはよく分かります。私が実体験を踏まえて話すのは、「興味をもった業務は深く悩まずに若手のうちに

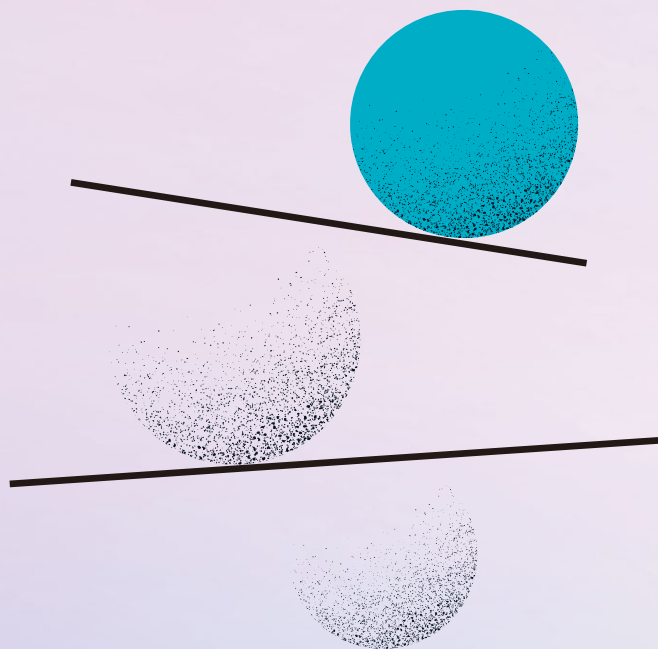
全部やってみる」ということです。経験するうちに点と点が繋がりがり、1本の線として見えてくるものがキャリアだと捉えています。

青木 そう聞いて気持ちがお楽になり、上場会社の監査のみならず、IPO業務やパブリック、アドバイザー等、より一層部門レスに働いてみようかと踏み出すことができました。また、成長が早いと感じるのは、同じ担当者の方が継続的にサポートしてくださることも大きな要因だと思います。

本田 コミュニケーション担当制度を通じて二人で定観測的に振り返りができ、次の目標を決めていけるので、自分事として本人の道を切り拓く支援ができます。太陽は業務ラインナップが豊富で各分野の専門家も集まっています。それでいてお互いの顔が分かり繋がることができるミッドサイズな唯一のプロファームです。この制度は、存在するだけではなく機能してこそ価値があり、太陽の規模感だからこそ成立すると思います。

コミュニケーション担当制度とは





Chapter. 2

ワークスタイル

- 21 Cross Talk 01 / 若手VOICE
- 25 Cross Talk 02 / 女性座談会
- 30 在宅での働き方
- 31 キャリアプラン

CROSS TALK 01

若手VOICE

Chapter. 2

Daiki Yuri

由利 大樹

2年目(J2) / 東京事務所 スタッフ

兵庫県出身。2021年12月入所。大学卒業後、会計専門職大学院に進学。一部科目の免除制度を活用し、働きながら短答式試験に合格。論文式試験挑戦時は仕事を辞めて勉強に専念し、合格後に入所。

Mimori Inukai

犬養 水森

2年目(J2) / 東京事務所 スタッフ

北海道出身。2021年12月入所。大学に進学後、女性も活躍する専門性の高い職業として公認会計士に注目。1年次から資格試験対策を始め、4年次に短答式・論文式試験に合格し、学生非常勤として入所。

Kazuya Harada

原田 和也

1年目(J1) / 東京事務所 スタッフ

沖縄県出身。2022年12月入所。大学に進学後、友人の勧めを機に公認会計士資格に関心を持つ。3年次の夏から勉強に取り組み、同年に短答式試験に合格。論文式試験合格後、資格予備校のチューターを経て入所。

働く人の価値観やワークスタイルが多様化し、就職する監査法人に寄せる期待も変化しています。太陽監査法人の若き会計士は、どのように選択し、どのような成長を遂げているのか。入所1・2年目の3人に胸の内を語り合ってもらいました。

入所した若手が評価する
太陽での仕事と自身の成長。



多様なキャリア志向や 価値観に、独自の働き方や 文化で応える。

Q.まずは太陽に入所を決めた理由を教えてください。

由利 私は入所当時30歳を超えていたのですが、多くの経験をできるだけ早く積みたいたいと考えていました。若手の頃から業務を任せてもらえるチャンスが多く、実力次第で主査を務める年次も早まると聞いたことが、入所の決め手になりました。

犬養 私は部門レスな働き方ができる点に惹かれて入所しました。入所時に部門や業務を絞らなくても済むことが、自分の志向に合っていました。

由利 ミッドサイズという監査法人としての規模にも惹かれました。入所後は大小様々な会社の監査を通して知見を増やすことができています。

犬養 人との距離も近いので働きやすいですね。

原田 私は就職活動を始める前、どの監査法人も基本的には同じという先入観がありました。しかし、太陽には説明会などを通して独自の文化を感じました。たとえば、内勤

の際は私服が認められていたり、職員用のマッサージ室が設置されていたり。

由利 マッサージ室は私も空き時間に利用しています。

原田 勤務形態も対面とリモートを選択できますし、自由でカジュアルな働き方ができることが入所した理由です。

確実に、一早く成長できる、 太陽ならではの支援体制。

Q.希望した業務に関与できていますか？成長したとを感じる点も教えてください。

由利 私が希望したのはIPO業務でした。もともと人に教えることが好きなので、IPO準備会社で指導的機能を担えることに魅力を感じました。1年目から4社ほど関与させていただき、クライアントが上場するまでのプロセスに立ちあうことができました。

犬養 私も希望したパブリックや金融業務に関与させていただきました。入所当時に比べて成長したと感じるのは、監査業務の一連の流れを理解できたことです。1年目は現預金や借入金といった基本的な勘定科目を担当し、2年目には関与する会社のビジネスを理解していないと見られない勘定





科目を任せていただきました。想像よりも早く成長できているという実感があります。

由利 補習所で他法人の同期と話しをする、早い段階から色々な科目を任せていただいているという感覚があります。往査の際、心に余裕を持ってコミュニケーションを取れるようになったことも成長を感じるポイントです。一人で現場に向かうことも増えてきました。

原田 往査に同行する時は周囲の先輩方ですぐ質問ができますし、オフィスでは基本的に一対一で指導していただいています。確実に成長の階段を上っている手応えがあります。

良好な人間関係の中で、 楽しく業務に携われる 監査法人。

Q. 今後の目標を教えてください。
受験生の皆さんへのアドバイスも
お願いします。

由利 IPOへの関与をさらに増やし、成長のスピードをさらに高めていきたいと考えています。また、アドバイザー業務にも関心があり、業務提携しているGTA(＊)への出向を近い将来希望するつもりです。

犬養 私の直近の目標は修了考査に合格することです。支援として、補助金や休暇を得られることは非常に有り難いです。合格後は、主査として現場を指揮できるように経験を重ねたいと思っています。様々な業界に関与できますし、業種が違おうと求められる監査の知見が異なるので、飽きることがありません。

由利 私も同じで、想像以上に楽しく働ける監査法人だと思います。

犬養 早く成長したい人にも薦めたい監査法人ですよ。

由利 私が入所して感じたのは、皆さんの人柄が良く、若手の面倒がいいことです。良好な人間関係を重視する受験生の方にもフィットする監査法人だと思います。

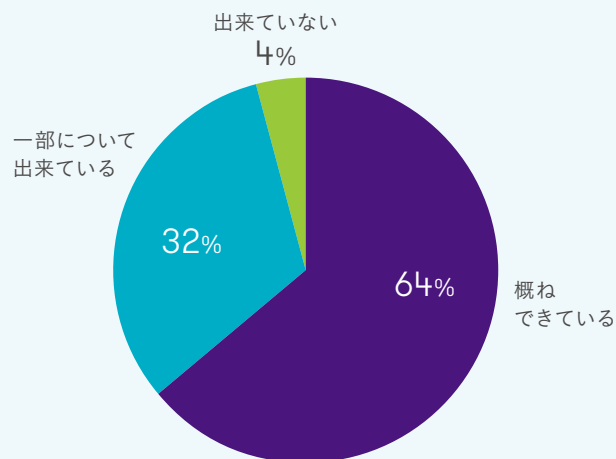
原田 私も仕事をする上では人間関係を大事にしたいタイプで、人で監査法人を選ぶと間違いがないと思います。

犬養 就職活動では、いろんな監査法人や職階の方から話を聞いた方がいいと思います。自分と相性が良い監査法人や、選ぶ際の基準が見えてくるからです。太陽の就活イベントにもぜひ参加していただき、その上で選んでもらえたら嬉しいです。

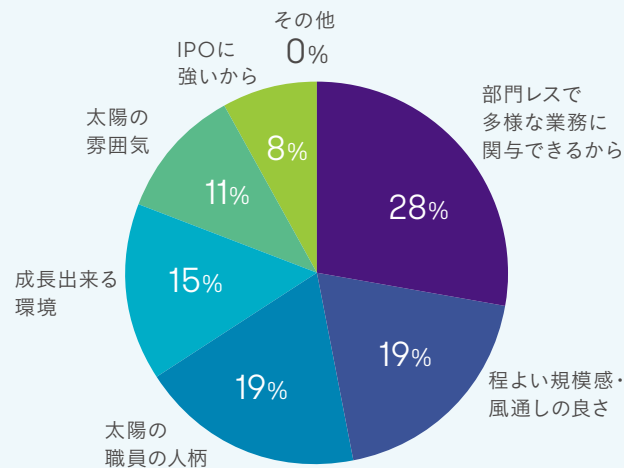


*GTA:太陽グラントソントン・アドバイザーズ株式会社

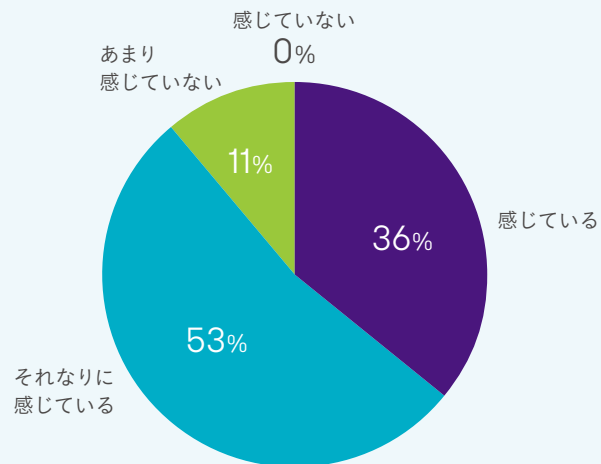
Q3. 希望していた業務に関与できていますか？



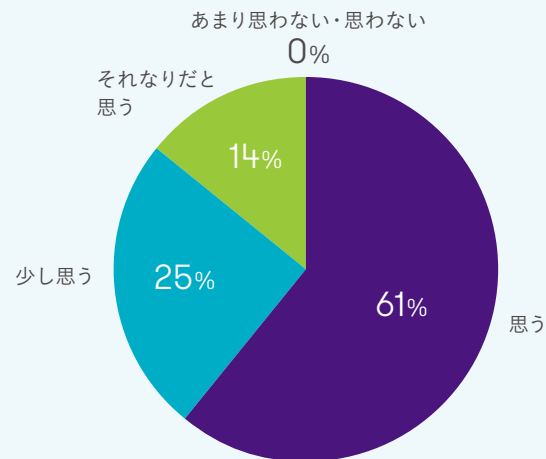
Q1. 太陽に入所した一番の決め手は何ですか？



Q4. 入所時に比べ成長を感じていますか？



Q2. 話しやすい・相談しやすい環境だと思いますか？



CROSS TALK 02

女性座談会



ライフステージに応じて
自分が望む働き方を選ぶ。

多様性を受容する文化が根付き、ライフステージの変化に応じて周囲の理解や協力を得ながら望む働き方を柔軟に選択できる。そのことが太陽監査法人で働く女性のキャリアを築き、男性が多い監査業界のなかでも生き生きと働ける礎になっています。どのようにワーク・ライフ・バランスを整え、成長を続けているのか。年次や経歴が異なる3人の本音に迫ります。

Career Private Work style



個々の期待や想いに
応える職場があり、
人がいる。

Q. 会計士という職業の印象や、
太陽に入所した理由を教えてください。

田中 私が会計士に魅力を感じたのは、個人としても活躍でき、自分にしかできない仕事ができると思ったからです。

中瀬 なるほど。候補は他にもありそうですが、なぜ会計士に？

田中 手に職をつけたいと思い、最初は専門学校を卒業後パティシエに。2年間務めました。が体調を崩してしまい、その後は医療事務に転職しました。

小侯 どれも専門性の高い職業ですね。

田中 ただ、長く働き続ける自分を想像できずに退職しました。打ち込める勉強や目標を探す中で家族から簿記を薦められ、通った職業訓練校で知った仕事は会計士だったので。

小侯 私は、働く母の背中を見て育ちました。相手に依存するのではなく、自分の力で生きていく術も身につけようと考え、それに相応しい職業として浮かんだのが会計士でした。

中瀬 私が会計士に興味を持ったのは、学んでいた経済学部で目指す友人が多かったからです。資格を取得することに魅力を感じた

” 転職や人生のイベントを経験してきた会計士として、働きやすい環境づくりに注力しています。



中瀬 朋子

2016年入所 / 東京事務所 パートナー

証券会社、大手監査法人を経て太陽監査法人へ。産休・育休を2度取得し、復職時の不安や両立の困難さを自ら体験。また、多様な経験や価値観を持つ人材が法人に所属することで、法人運営に多くのプラスの影響を与えることを実感し、その存在の貴重さ・重要性を痛切に感じている。

” 仕事のペースやチームでの役割を柔軟に変えながら、4人の子育てと両立させています。



小侯 志穂

2003年入所 / 東京事務所 スーパーバイザー

入所後、上場会社監査やIPOでさまざまな業種を担当。2009年の結婚・出産後から約10年間、時短勤務を選択。2019年に1男3女の母として、育児休業から復帰の際、主査担当のためフルタイム勤務を選択。現在は、主に社会福祉法人と投資法人の主査を務める。

” 前職までの社会人経験を活かし、理想の働き方を目指して成長を重ねているところです。



田中 綾子

2021年入所 / 東京事務所 スタッフ

パティシエとして勤務したのち、医療事務を経て、太陽監査法人へ入所。入所後はソフトウェア、ブライダル業の上場会社の監査を中心に、幅広い業界の監査業務に従事。また、医療事務の経験を活かすため、入所前より希望していた医療法人の監査業務にも携わっている。





ものの、当時はゼミや体育会での活動など学生生活を満喫していましたので、卒業後は証券会社に就職しました。そして仕事をしながら資格取得の勉強をしようと計画していましたが、中途半端な状況では結果が出ないと思い、数年後に退職して受験勉強に集中しました。合格後は大手監査法人に再就職し、10年間勤めた後に太陽に転職しました。

田中さんはなぜ太陽を選んだのですか？

田中 前職が医療事務だったので医療法人に関与したいと思っていました。内定を頂いた中で、太陽の関与数が非常に多かったことが、入所の決め手になりました。

小俣 私は現在3つの社会福祉医療法人に主査として関与していますが、パブリック業務は太陽の強みだと思います。

田中 就活時に入所後の仕事の想像がつかないと話していたのを覚えていてくださり、イメージしやすいよう、私のために「こんな医療法人や会社がありますよ」と日程表を作成してくださったことには驚きました。熱意を感じましたし、人財を大切にしている監査法人だと思いました。

小俣 私の志望動機は、補習所で太陽に勤務する方と知り合ったことです。いつも楽しそうに仕事や職場のことを話してくれたので、選んで間違いはないと思いました。組織の良さ

で、働く人を通して見えますよね？

中瀬 そう思います。私も採用担当の方いろいろな職種や年齢の方を紹介してもらい、お話をお聞きしました。大手監査法人から転職する目的が、仕事と家事・育児を両立できるような働き方になることだったためです。お話を通してワーク・ライフ・バランスを大切にしながら働けることを確認できましたし、何と言っても人柄が魅力的な方ばかりでしたので、太陽への入所を決めました。

働き方の選択肢を増やし、望む働き方を叶える柔軟な組織。

働いてみた印象や、望む働き方ができているかを聞かせてください。

田中 第一印象は、温かい人が多いということでした。親身になって相談に乗ってくださいますし、繁忙期で私の様子がいつもと違うと、周囲の皆さんが気づいて「大丈夫？無理をせずに言ってくださいね」と声を掛けてくださいました。

中瀬 普段から自分を見てくれていると安心できるし、嬉しいですよ。

田中 そうですね。社会人を経て会計士になったことも良かったと思います。新卒の同期が多い中で当初はコンプレックスを感じていましたが、前職で培ったコミュニケーション能力や立ち振る舞いが、チームで監査業務を進める際に活かしていると思います。

小俣 太陽には多様性を受け入れる文化がありますし、自分自身も多様な職員の一人としてキャリアを歩んできました。というのも、私は太陽で育児を初めて取得した会計士で、4人の子どもの出産育児を経験しながら働いてきたからです。仕事との両立が難しい時期は時短勤務をさせていただき、敢えて

スタッフを希望してチームを支えました。

中瀬 主査として復帰されたのはいつですか？

小俣 4人目の育休から復帰した後です。「主査をやりませんか？」と声を掛けていただきました。復帰後のプランの中に一切なかったことで、不安はありましたが、自分を信じて引き受けたいと家族にも相談しました。キャリアの選択肢が増える提案をしていただき、私の会計士人生を豊かにしてくれたところに、太陽という組織の素晴らしさを感じます。

中瀬 私も自分に合った働き方にしたいという当初の目的は達成できましたし、その後も業務や立場に応じて柔軟に変えることができました。法人の周りの方に支えられ、家族の協力も得ながら、結果としてパートナーまで昇格できたと思います。

田中 中瀬さんも育児中は時短勤務をされたのですか？

中瀬 私の場合は時短勤務をせず、代わりに残業はしないという取り決めのもとで業務に臨んでいました。

田中 両立の仕方も多様なですね。自分が同じ状況に置かれても相談できる方に困らないので心強いです。



多様な人財とキャリアの モデルケースが集まる 監査法人。

今後の目標や、女性受験生の方への
メッセージをお願いします。

田中 まだ具体的には決まっていないですが、パティシエという経験を活かしたいなと思っています。

中瀬 面白そうですね。シニアスタッフに昇格すれば副業が許されますし、太陽だからこそ目指せる自由な働き方だと思います。

田中 こうした発想ができるのも、様々なバックグラウンドや人生観を持つ方が周囲にいるからだと思いますし、社会人経験がある方ほど太陽はフィットすると思います。

中瀬 好奇心旺盛な方は仕事を楽しめると思います。太陽は関与できる業務の種類や機会が多いので。

小俣 早く成長したい方にも薦めたい監査法人です。監査チームの規模が大き過ぎないので、若手の頃から自ら考える力が養われますし、困った時に相談しやすい距離の近さも魅力だと思います。

田中 それはものすごく感じます。

小俣 私は現在コミュニケーション担当も務めているのですが、女性職員の一人が産休に入りました。自分の経験を活かして、彼女が仕事復帰する際にはしっかりサポートしていくつもりです。

中瀬 私も人生のイベントを経験してきましたし、太陽一筋で走り続けてきたわけではありません。多様性を備えるモデルケースとして、皆さんと一緒に働きながら進路を示していければと思っています。

オフタイムの過ごし方



オープンが大活躍の休日

(田中 綾子)

最近はパン作りにハマっており、休日は朝からパンをこねています。翌日に往査や事務所アサインがあれば、お菓子を作って持って行ったりしています。お菓子を食べながら、皆で和気あいあいと楽しい時間を過ごしています。



ホットヨガでスッキリ・・・ そして乾杯！

(小俣 志穂)

週末はホットヨガで汗をたっぷり流して、疲れもストレスも吹き飛ばします。その後は、料理好きの次女が作ったおつまみ各種がお待ちかね。お気に入りのワインとともに乾杯。幸せな時間でエネルギー満タンにします。



メリハリのある生活を！

(中瀬 朋子)

脳に酸素を送り込むため、週末はトレーナーの指導を受けてプライベートジムで体を動かしたり、山や海などの自然の中に身を置くようにしています。また気分転換でふらりとよしもとのお笑いライブを観に行きます。

アフターコロナのワークスタイル 「在宅での働き方」

リモートワークが推進される一方で、そのデメリットや弊害を心配する声を耳にします。そこで、太陽監査法人ではリモートワークをどのように位置づけているのかを説明し、皆さんの疑問や懸念にお答えします。

Q. 往査しなくても監査はできるのでしょうか？

A. 監査できますし、信頼関係も保てます！

多くの作業をリモート化することは理論上可能ですし、実際に太陽では90%以上の業務のリモート化対応を可能にしました。コロナ禍が浮き彫りにしたのは、「リモートで可能なことはリモートで。往査でしかできないことは往査で」というシンプルな論理です。そうしたメリハリを意識すれば業務の質は高まり、ひいてはクライアントからの信頼感も高まると考えています。

Q. 成長の機会が減り、スピードも落ちませんか？

A. いいえ、むしろ成長のチャンスです！

太陽ではe-Learningシステムを活用し、必要な研修はリモートで視聴や参加が可能です。また、MicrosoftのTeamsを使った参加型のディスカッション研修も充実させています。監査現場においても、Teamsを活用することで、「いつでも、どこでも、誰とでも」容易にコミュニケーションをとれる環境が整えられています。自ら考え、発信し、情報を取りにいき、周囲を動かそうとするなら、これほど

成長に適した環境はありません。

Q. コロナ禍終息後の働き方はどうなりますか？

A. 元に戻ることはありません！

「時間や場所にとられない新しい働き方の推進」のために、リモートワークは今後も活用していきます。それと同時に太陽では、職員同士の信頼関係の構築・維持も重要視しています。部活などの課外活動、事務所で顔を合わせての業務、同期との集合研修など、リアルな交流も織り交ぜながら、リモートのメリットが最大となるバランスを追求していきたいと考えています。

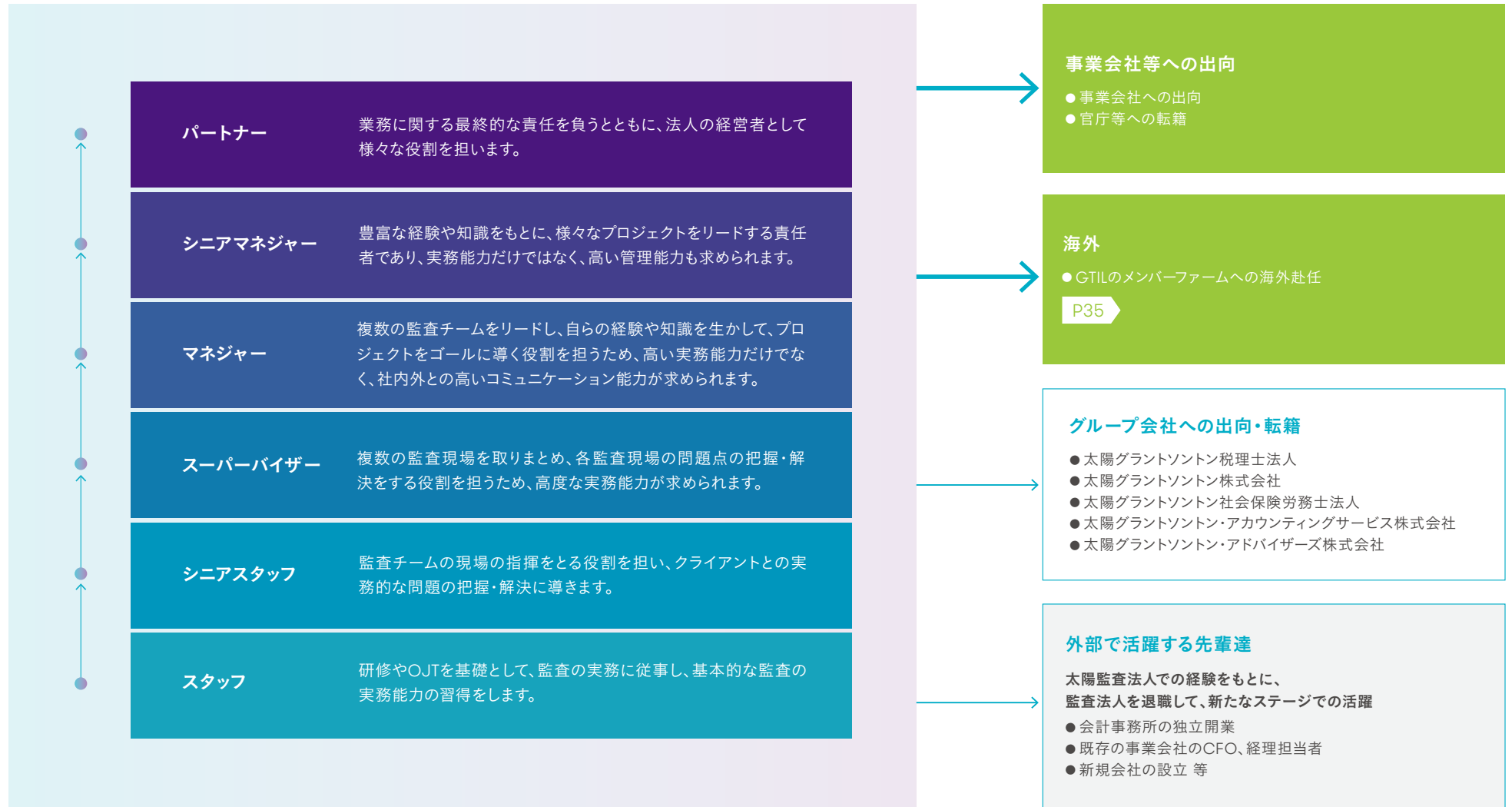


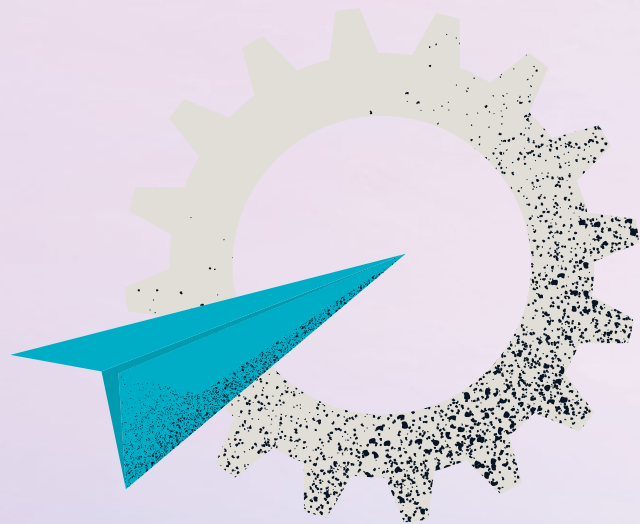
田村 知弘

2007年入所 / 東京事務所・札幌事務所長 パートナー

自分らしく活躍できる 「キャリアプラン」

プレイヤーとして実力を高めていく道や、マネジメント領域で能力を発揮する道もあれば、海外のメンバーファームに赴任して研鑽を積む道もある太陽監査法人。一人ひとりが自分らしく活躍し、独自のキャリアを構築するための選択肢が広がっています。





Chapter. 3

各種支援制度

- 33 業務効率化への取り組み
- 34 グローバル人財支援制度
- 35 Interview / 海外駐在制度
- 36 子育て支援制度
- 37 福利厚生制度・CSR活動

働き方の多様化に応えるための 「業務効率化への取り組み」

個々の監査チームが最大限のパフォーマンスを発揮できるように、監査業務推進室を中心に業務の効率化・生産性向上に向けた様々なプロジェクトを推進しています。

業務内容

シェアード・サービス Shared Services

データ加工や資料間の整合性のチェック、確認状の発送・回収等の作業を集中的に対応する専門部署を設置。監査チーム全体の業務負荷軽減および効率性の向上を行っています。

RPA Robotic Process Automation

RPAの活用により、財務データの整理、分析用データの作成、照合作業等を自動化し、監査業務の生産性向上・品質向上に取り組んでいます。

AI Artificial Intelligence

AIを利用した業績予測データを監査チームに提供し、企業環境の理解に役立てるほか、会計上の見積りの監査にも利用。監査チームと共同で効果的な監査手続の立案等を行っています。

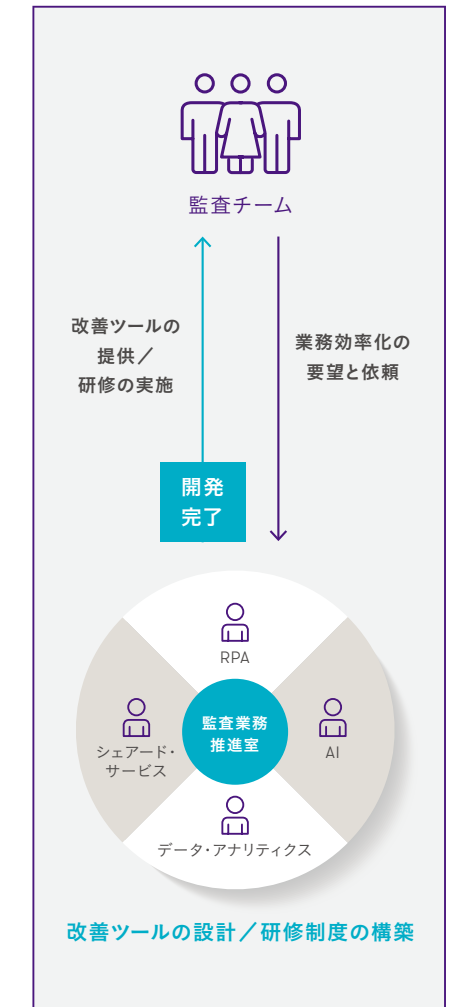
データ・アナリティクス Data Analytics

データ・アナリティクスの手法により、大量の仕訳データや取引データを分析するための準備・統合・加工・分析・レポートを一貫して実施。不正の兆候把握のためのリスク分析など監査実務に活用しています。

監査業務 推進室

クライアントとのやり取りを、より円滑で正確なものにする取り組みを推進

常に進化し続ける業務の効率化



グローバル人材になるための 「支援制度」

世界を舞台に個人のスキルを最大限に発揮できるように、海外での業務に生きる語学力養成プログラムや、各国での駐在業務や想定したトレーニング等、研修を中心とした4つの支援制度を設けています。

1 英語自己学習プログラム

TOEICで一定以上の点を獲得した社員・職員は、Online英会話レッスンが受講可能となります。なお、TOEIC受験の費用は法人より補助金が支給されます。

対象者 ▶ 全ての社員・職員

- ビジネスEメール
- もう一度英語(ビジネス編)
- TOEIC対策コース

対象者 ▶ TOEIC一定点数獲得者

- 外国人講師Online英会話レッスン

2 GTILトレーニングプログラム

グラントソントンインターナショナルの研修プログラムに定期的に派遣しています。グローバルレベルの交流、ビジネスやIFRS、監査品質水準等、目的は様々です。各国の提携事務所の職員が特定の都市に集合したり、オンライン上で研修を実施しています。

主な研修

- Senior Leadership Programme
- Exceptional Coach Programme
- Advanced Leaders Programme
- Emerging Leaders Programme
- IFRS Training
- PCAOB Training
- ISA Training

3 海外トレーニングプログラム

業務を通じて活きた語学力を身につけ、関与先のグローバル化、クロスボーダー取引の増加に対応するとともに、英語で討論のできる人材を育成することを目的としています。

- **対象者** : 修了審査合格者、USCPA取得者
- **派遣先** : 米国(今後順次拡大する予定)
- **選考** : 希望者の中から選考
- **期間** : 原則として、半年間を2回
- **業務内容** : 現地法人の監査業務

4 各国駐在員

46ページ、47ページに掲載している「ジャパンドesk」のある特定のエリアへ駐在員を派遣しています。ボーダーレスにクライアントサービスを提供できる人材を育成していくことを目的としています。



Interview

GTILネットワークを活かした「海外駐在制度」

今後益々、クライアントがグローバル化を加速させていくことが予想される中、クライアントの海外子会社や現地監査人との円滑なコミュニケーションは不可欠になる。

グローバルで活躍したい 人財をサポート

太陽では、駐在員や海外トレーニーとしてグローバルの舞台で活躍できると法人が考える人財の派遣を法人主導で決定するのではなく、グローバル舞台で活躍したいという人財を派遣してくれます。実際に私は帰国子女でもなく、海外留学の経験もない。また、大学の専攻も外国語でもないようなレベルであったため、駐在経験前の私は英文のメールを書くのにも多くの時間がかかっていました。そのレベルの私が駐在を希望に申請するのに恥ずかしさもありましたが、駐在員としての語学レベルに達するときをいつまで待っても来ないと開き直り応募したところ、法人はグローバルの舞台で活躍したいという私の熱意を尊重してくれました。その後、語学訓練を経て、駐在員としてのキャリアがスタートします。

会計監査だけではなく、 税務・アドバイザリー業務も経験

駐在先のGTインドネシアでは現地日系企業のニーズに対して、私の所属したジャパンデスクがひとつの窓口となりワンストップでサービスを提供しました。提供するサービスラインには、会計監査だけではなく、日本で深く経験してこなかった税務調査対応支援や移転価格作成支援等の税務サポートやデュー・デリジェンス等のサービスが含まれていたため、駐在員生活は勉強の日々でしたが、成長を実感できる日々でした。また、現地法規制に関するセミナーや執筆活動も経験でき、厚みのある会計士に成長できたと思います。成長を実感できたこの経験を忘れられないので、再び駐在員に応募したいと考えています。

個性のある会計士に

グローバル人財という



久米 徹

2013年入所 / 東京事務所 国際部マネジャー

2013年

上場会社のIT営業から
太陽に転職

2015年

グローバルに事業展開
するクライアントの主査
を担当

2019年

GTインドネシアのジャパ
ンデスクに出向

2022年

出向先から太陽に帰任

柔軟な働き方をバックアップする 「子育て支援制度」

個々人が望むキャリアや働き方を実現するサポートの一環として、多彩な子育て支援制度を設けています。ライフスタイルの変化に合わせて、ワークスタイルも柔軟に変えられる組織を目指しています。



 産前産後休暇/育児休業	 保育園紹介サービス	 子どもの看護休暇※1
 出産祝い金	 短時間/柔軟な勤務	 ベビーシッター 利用費用補助

※1 看護休暇は一般的に“無給”ですが、当法人では子育てへの支援を強化するため“有給”としています。



豊岡 良平
2011年入所 / マネジャー

入所以来、上場会社（製造業、運輸業、小売業等）や金融機関、学校法人、IPO準備会社の主査など、幅広い業務に従事。2021年10月に第一子として長男が生まれ、その際に育児を取得。

周囲の理解や協力のおかげで、 妻と育児の苦労を共有できました。

男性の育休は過去にも法人内で少なからず事例があり、スムーズに取得できました。もちろん担当業務の調整等は必要でしたが、取得できたのは協働するメンバーが早く受け入れ、支えてくれたおかげです。妻と育児の苦労を共有できたことは、本当に良かったと思っています。周囲にも時短勤務をしながら家事・育児と業務を両立しているスタッフなど様々な環境で働いているメンバーがいますが、それぞれが置かれた環境を理解し、認め合える価値観があることで、多様な働き方を実現できていると感じています。



辻村 敦子
2019年入所 / スタッフ

2013年10月会計士登録。2020年3月より第一子の産休・育休を取得。2021年4月に復職後は、時短勤務・在宅勤務を主に、製造業・IPO準備会社等の監査に従事。

育休復帰後はスタッフ業務に専念。 子供と過ごす時間を大切にできています。

妊娠期間中は、体調を優先して「週4勤務」「近郊往査」「スタッフ業務」で働けるように配慮していただきました。また、産休前から育休後も事務局のバックアップがあり、安心して復職できました。職場の先輩ママたちとの交流も心の支えになっています。子どもの病気で休むことも多く、主に「時短」「在宅」で勤務を続けながら家事・育児を両立させています。定期的に面談で気軽に相談できるため、今後はライフステージに応じた働き方を模索していきたいと考えています。

働きやすさと暮らしやすさを充実させる「福利厚生制度」

休暇・休日	多様な働き方制度	人が自然と集まる リフレッシュルーム	リゾート好立地の 保養所	ワーケーションで 仕事も余暇も充実
<p>有給休暇とは別に休暇・休日を充実させています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 修了考査のための特別休暇（2週間） ● 公認会計士論文式試験のための特別休暇 ● 夏季休日 ● 年末年始休日 ● 産前産後休業 ● 育児休業 等 	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅勤務 ● 柔軟な始業・勤務中の中抜け（家事・育児への対応） ● 週4日勤務（4日間で5日間分の勤務をする形態も可能） ● 短時間勤務（育児介護以外の理由でも1時間/2時間の短縮） ● 副業制度 	<p>職員が心身ともにリフレッシュして仕事に取り組める環境を提供するために、リフレッシュルームを設けています。職員同士のコミュニケーションを図りやすく、仕事モードのオン・オフを切り替えることで、効率的に仕事に励むことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 専属のマッサージ師による施術のサービスを提供 ● 卓球台・ダーツ台も設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東急ハーベスト 共有会員制システム 軽井沢、京都、箱根、浜名湖、鬼怒川等 ● ピステ石打 リゾートマンション 1回の利用につき1人1,000円（宿泊日数に関わらず） 	<p>軽井沢にあるコテージでワーケーション、リモートワークの後に同僚や家族とリフレッシュできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施設利用は無料（現地までの交通費は自己負担） ● 最大利用日数は6泊7日

職員も参加する太陽グラントソントングループの「CSR活動」

Grant Thornton CSR

当法人が加盟しているグラントソントンでは、毎年 CSR Day を設定し、各国の加盟事務所がCSR活動を積極的に行っています。太陽監査法人を含む太陽グラントソントングループは、公共性の高いプロフェッショナルファームとして、会計及び監査業務のほか、地域社会への社会的責任を果たすべくCSR活動を推進しています。

FITチャリティ・ラン



国際女性デー



募金活動・協賛活動





Chapter. 4

業務内容

- 39 監査業務・IPO業務
- 40 パブリック・国際業務
- 41 金融業務・アドバイザリー
- 42 1年間の業務スケジュール



IPO業務

新規上場を目指す会社への 監査業務やアドバイザリー業務を提供

IPOとは、Initial Public Offeringの略語で、日本語では「株式公開」や「新規上場」を意味します。監査法人のIPO業務とは、新規上場を目指す企業へのサービスを指します。若い年次から、上場会社だけでなく、IPO業務にも従事する事で、より会社のためになる、提案・指導する力が身に付きます。上場する会社は、一般的に上場申請する年度の直前期及び直前々期の決算書について、監査法人の監査報告書が必要になります。そのため、監査法人は、直前々期及び直前期の監査意見が出るようにIPO準備会社に対して指導的機能を発揮しつつ、強い会社へと導く役割を担っています。

主な業種

- 短期調査(クイックレビュー)
現状の会社の上場に向けた課題抽出及び対応策の検討
- アドバイザリーサービス
会計基準対応(収益認識基準、原価計算体制の構築支援、税務基準から会計基準への移行支援) / 内部統制構築支援 / 事業計画作成支援 / ガバナンス体制構築支援 / ITシステム導入支援
- 監査・上場申請書類レビュー
上場までの監査業務や、上場申請時に必要となる書類のチェック



監査業務

幅広いフィールドで 監査業務を経験

多様な業種や、規模の大小等で様々なクライアントがあります。部門にとらわれずに、監査業務を提供します。スタッフの時から複数の業種、様々な規模のクライアントへ往査し、多角的に物事をとらえる能力を身につけます。若い年次から多くの科目を担当することができるため、会社の全体像を早くつかむことができ、飛躍的に成長できます。シニアスタッフ、スーパーバイザーの時は、現場の責任者である主査業務を主に実施し、仕事の流れを理解し監査の全体像をつかむことができます。コミュニケーション能力を身につけ、知識や経験もより充実したものになります。さらにマネジャー、シニアマネジャー、パートナーになるにつれ、経営者目線で、クライアントのビジネスの理解や課題の抽出ができるようになり、クライアントからより信頼される監査人となります。

主な業種

製造業、情報・通信業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業、
倉庫運輸関連業、REIT等



国際業務

世界中のメンバーファームと連携

海外のグラントソントンメンバーファームと連携して、ボーダーレスな業務に従事します。また、業務を通じて、英語力の向上、異文化の理解力、国際的に活躍できる力を養うことができます。

主な業種

- リファードイン業務：各国グラントソントンの監査クライアント（外資系企業）の日本子会社の監査業務等への対応（監査、特定項目の監査手続、合意された手続、レビュー）
- リファードアウト業務：太陽監査法人の監査クライアント（日系企業）の海外子会社の監査/J-SOX業務を各国の海外メンバーファームへ依頼し、親会社監査人としてグループ監査を実施
- 海外駐在：海外のメンバーファームに派遣し、現地にて実務を学びながら、ジャパンデスクとして日本・海外のメンバーファーム間の調整を実施
- 海外トレーニー：海外のメンバーファームにおいて現地監査チームの監査業務に従事
- 海外メンバーファームと連携した、内部監査サポート業務



パブリック

監査を通じて公共性や社会貢献を実感

パブリック・アカウンタビリティ（公的説明責任）を実現するべく、情報の透明性、有用性、信頼性向上に会計監査・アドバイザリー業務を通じて携われます。パブリック分野の監査には、「医療法人」「社会福祉法人」「公益法人」「学校法人」「国立大学法人」「独立行政法人」の6つの大きな柱があります。パブリック業務は幅広い領域があるので、専門性を磨きやすい分野です。

主な業種

- 独立行政法人に対する会計監査業務、会計・内部統制アドバイザリー業務
- 国立大学法人に対する会計監査業務、会計・内部統制アドバイザリー業務
- 国民から負託された税財源で運営されている公益法人、学校法人、医療法人、社会福祉法人等の非営利法人に対する会計監査業務、会計・内部統制アドバイザリー業務
- 国、中央省庁に対する会計支援業務、アドバイザリー業務
- 地方公共団体に対する会計支援業務、アドバイザリー業務



アドバイザー

企業が直面する経営課題に対する アドバイザーサービスを提供

監査法人の監査業務に従事しながら、グループ会社の「太陽グラントソントン・アドバイザーズ株式会社」と連携して、アドバイザー業務もクライアントに提供することが可能です。アドバイザー業務を遂行することで、監査人と異なった目線で企業経営を捉えることができ、多角的な視点を養うことができます。監査業務とアドバイザー業務のシナジーが、あなたの会計人としてのレベルを格段に引き上げます。

主な業種

- Financial Advisory ○財務・税務・ITデューデリジェンス
- バリュエーション ○グローバルトランザクション支援
- IFRS 対応サービス
- ベンチャー企業向け内部統制構築支援(J-SOX含む)
- 新規上場(IPO)支援サービス ○ESG関連アドバイザー
- グループガバナンス構築支援 ○経営管理業務支援
- 内部統制関連サービス ○不正調査・危機対応支援
- 不正予防支援・再発防止支援 ○デジタルフォレンジック
- DX支援サービス ○グローバルSSC構築支援
- ITガバナンス構築・評価支援



金融業務

日本の金融システムの 安定化に貢献

事業会社の監査を同時に実施するため、金融機関が関与する様々な業界の理解が蓄積され、金融機関の貸出先に対する与信リスクの監査を充実したものにできます。また、金融業務で得た知識や経験を、事業会社の監査へ生かすことで、会計士としての視野が広がります。かつての金融機関は「護送船団方式」と呼ばれる横並び政策の下で保護されてきましたが、金融ビックバンといわれた規制緩和改革の結果、今日の金融機関では競争が激化しています。一方で、2008年のリーマンショック、2016年のマイナス金利政策導入、2020年からの新型コロナウイルスの感染拡大など、金融機関が直面するリスクは多様化しています。こうした金融機関の経営環境の下、我が国の金融システム安定化の一翼を担うものとして、監査法人による金融機関の厳格な監査が期待されています。

主な業種

- 銀行・信用金庫・信用組合への会計監査
- 証券業への会計監査

1年間の業務スケジュール

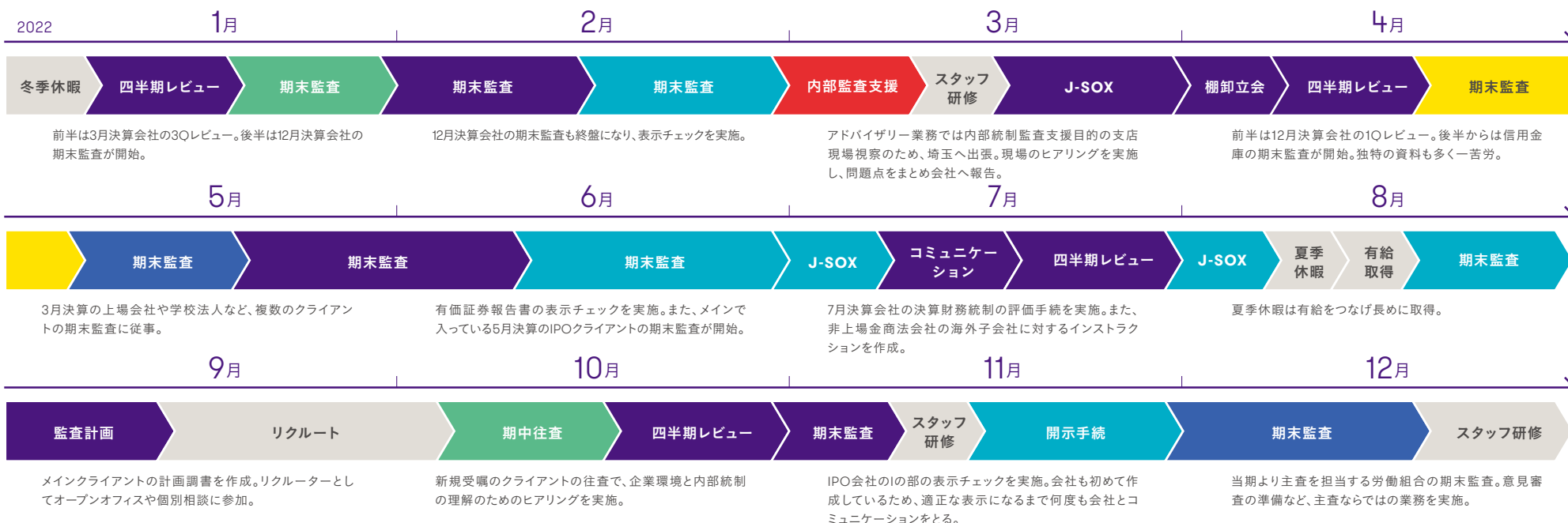
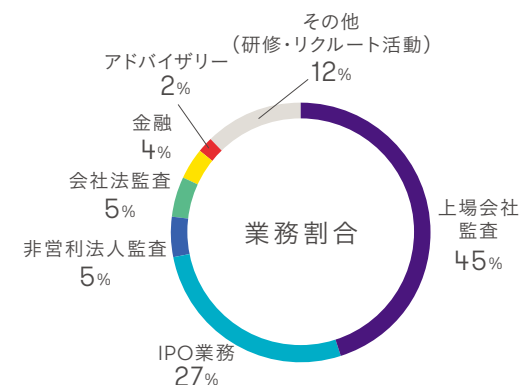
太陽監査法人の会計士は、複数の業務に携わる部門レスな働き方を実践しています。どのように業務を推進しているのか、1年間の流れの一例を紹介します。



Case.1 入所3年目 スタッフ

若い年次から
様々な業務にチャレンジし、
自分の成長を実感できます。

橋本 真斗
2021年入所 / 東京事務所 スタッフ

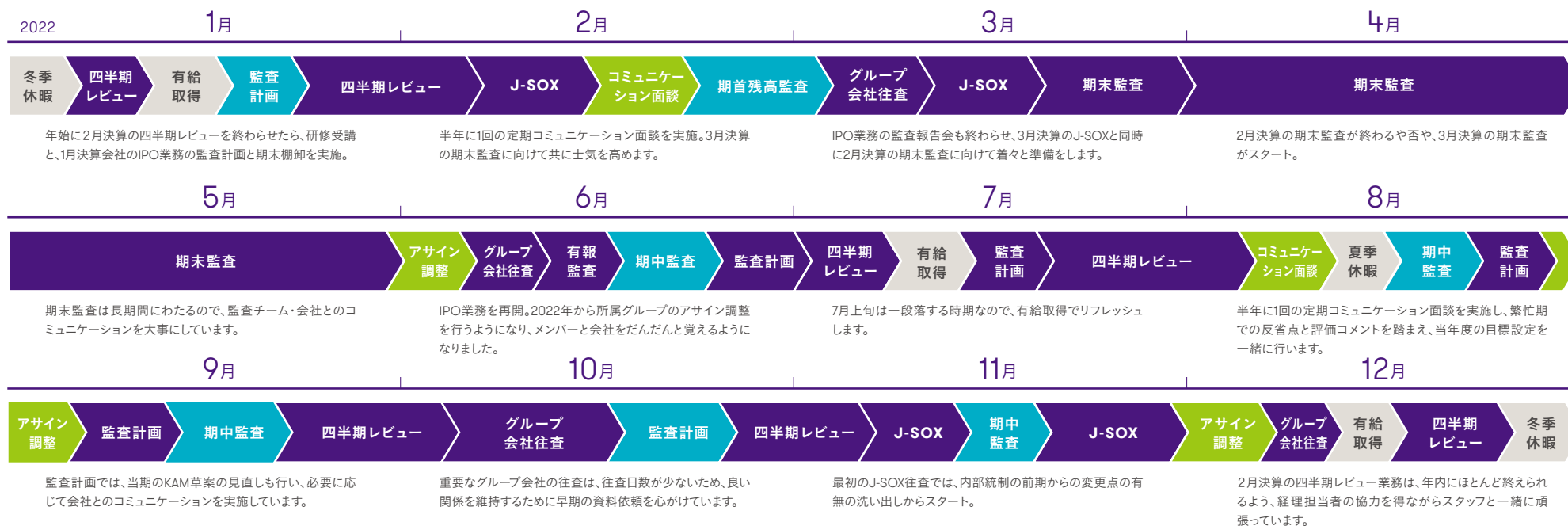
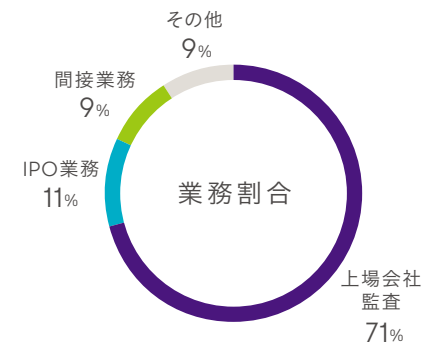




Case.2 入所8年目 スーパーバイザー

複数業務を担当するため、
作業の前倒しやアサインの工夫などの
監査業務効率化に
日々取り組んでいます。

高 彩加
2015年入所 / 東京事務所 スーパーバイザー





Chapter. 5

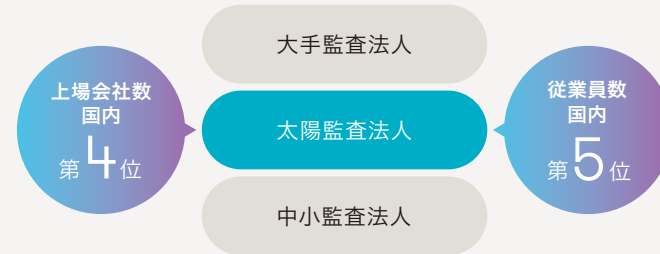
太陽監査法人とは

- 45 太陽監査法人の強み
- 46 グラントソントンインターナショナル(GTIL)とは
- 48 施設紹介
- 50 拠点情報
- 52 法人概要

太陽監査法人の強み

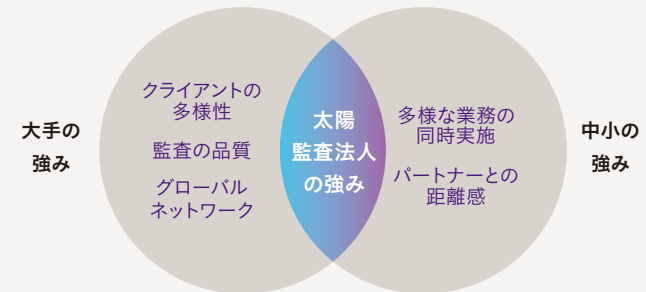
グローバル×ミッドサイズという特異なポジション

太陽監査法人は、総合的な規模としては5番手となりますが、上場会社数では国内第4位に位置しています。さらなる成長を目指しますが、決して規模だけを追求する監査法人ではありません。この規模感でしか発揮できない特長を最大限に活かし、従来の監査法人とは一線を画す独自の路線で、新しい時代を切り拓いていきます。

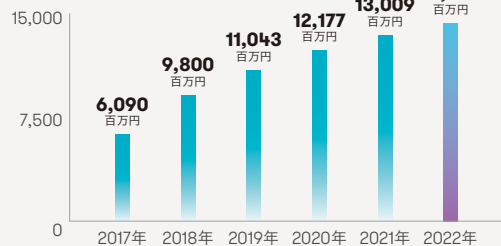


大手と中小の長所を兼ね備えたユニークさが促す成長

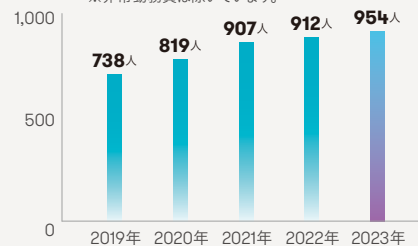
太陽監査法人の規模感は大手と中小の中間にあり、それぞれの長所を兼ね備えています。大手監査法人のように、多様なクライアントの業務が多いため、様々な経験を積むことができます。また、中小監査法人のように、迅速で柔軟な対応を図ることができ、監査チームが巨大ではないことから若手でも影響力の大きな業務を経験できます。



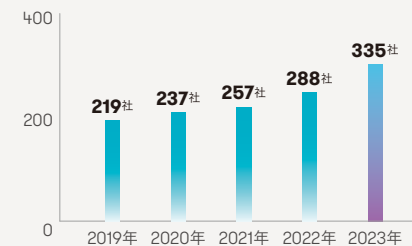
業務収入 2022年6月末現在



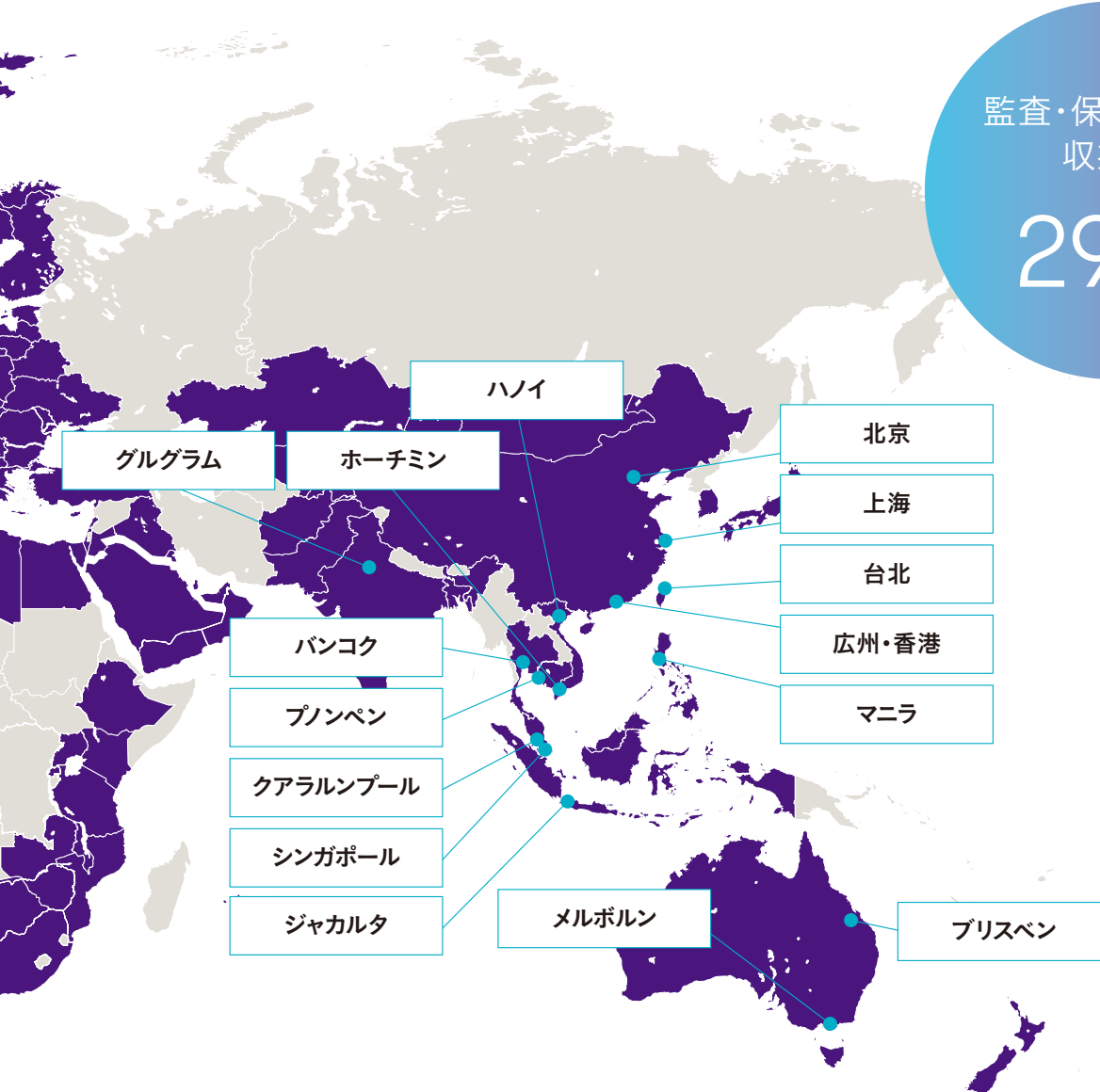
人員数 2023年3月末現在
※非常勤社員は除いています。



上場クライアント数 2023年3月末現在



グラントソントンインターナショナル (GTIL) とは



監査・保証業務の
収益は
29億ドル

2022年の
グローバルベースの
総収益は
72億ドル

Fortune500のうち
Grant Thorntonが

68%に対して
非監査業務を提供

43%に対して
監査・保証業務を提供

GTILは、世界135カ国以上にネットワークをもつ国際会計事務所のグループです。そのメンバーファームは独立して経営されていますが、世界戦略に基づいて密接な関係を維持しています。売上規模は4大会計事務所グループの次に準じる規模であり、ここ数年間では国際的な同業グループの中で最も高い成長率を記録。顧客は世界規模の大企業から比較的小規模なオーナー企業までの広い範囲に及びます。特に中堅オーナー企業との関係は古くから続いており、要望に合った品質の高いサービスを提供しています。



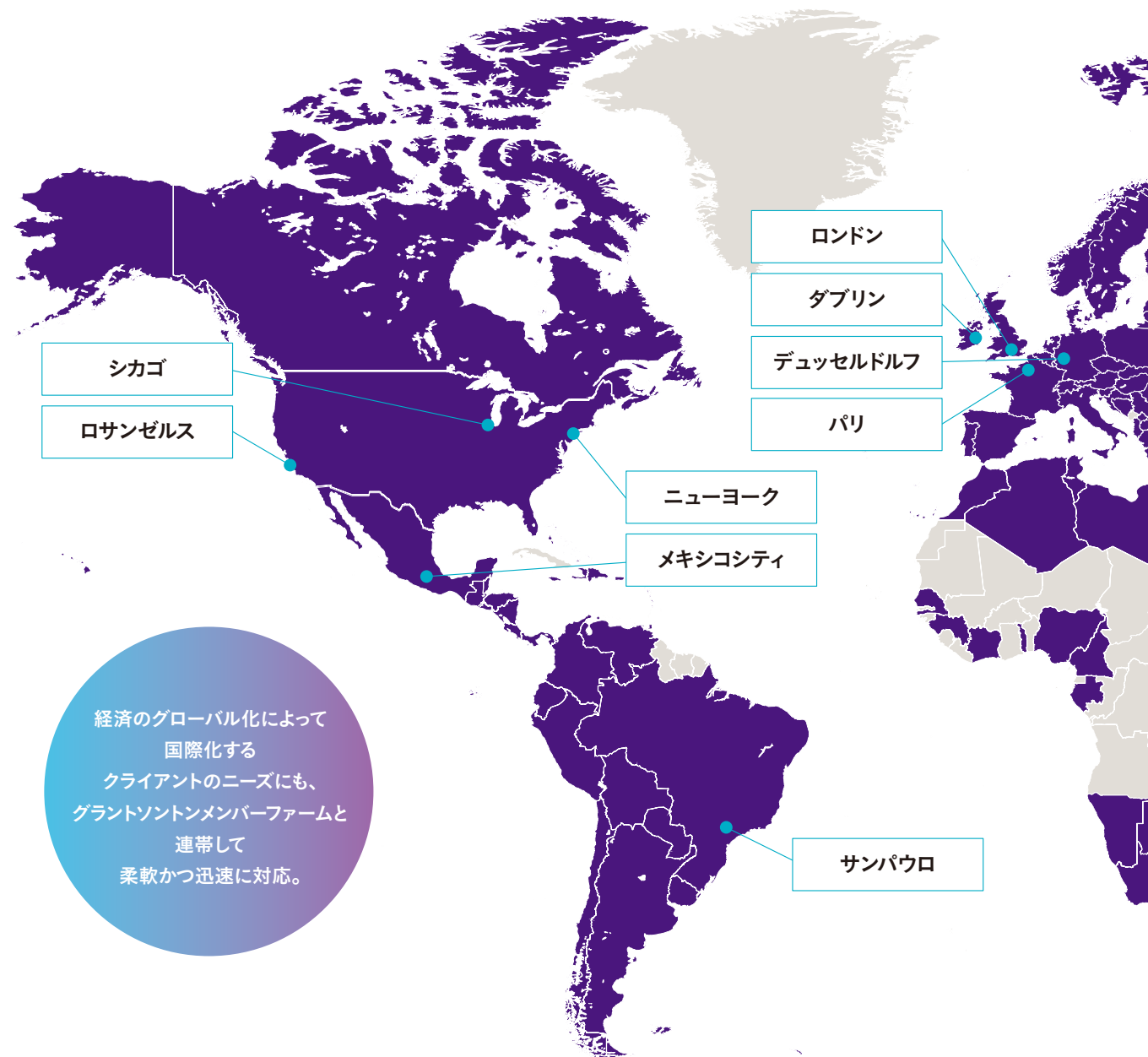
「ジャパンデスク」(18カ国・24拠点)

日本企業の海外事業展開を支援するため、世界主要都市に、日本人駐在員または日本語対応可能なプロフェッショナルが常駐。

きめ細やかで質の高いサービスを提供しています。各国ジャパンデスクと太陽監査法人は「一つのファーム」としてボーダーレスにクライアントをサポートしています。

■ 紫色の部分がGrant Thorntonがカバーしているエリアです。

■ 青色で示している部分はジャパンデスクの所在地です。





GT Thailand



GT Deutschland



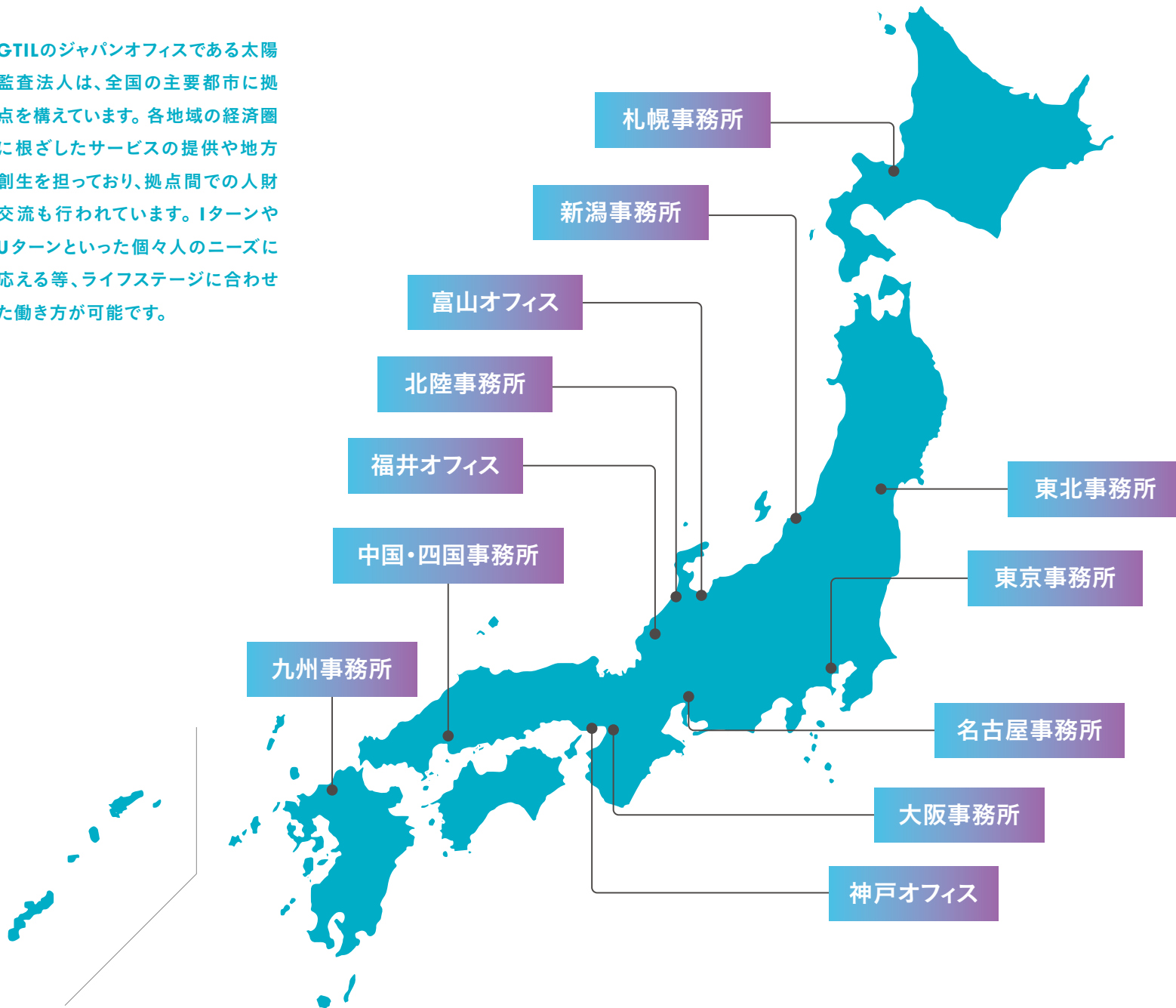
GT Singapore



GT Vietnam

日本全国に広がる 活躍のステージ「拠点情報」

GTILのジャパンオフィスである太陽監査法人は、全国の主要都市に拠点を構えています。各地域の経済圏に根ざしたサービスの提供や地方創生を担っており、拠点間での人財交流も行われています。IターンやUターンといった個々人のニーズに応える等、ライフステージに合わせた働き方が可能です。



拠点所在地

本部・東京 事務所

〒107-0051
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー22階
TEL 03-5474-0113 FAX 03-5474-0114

大阪事務所

〒530-0015
大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル25階
TEL 06-6373-3030 FAX 06-6373-3303

神戸オフィス

〒658-0032
兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート8階
TEL 078-858-9995 FAX 06-6373-3303

札幌事務所

〒060-0001
北海道札幌市中央区北一条西4-2-2 札幌ノースプラザ7階
TEL 011-596-9351 FAX 011-596-9352

東北事務所

〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央2-2-1 仙台三菱ビル4階
TEL 022-797-2471 FAX 022-797-2472

新潟事務所

※2023年7月頃移転予定

新 〒950-0087
新潟県新潟市中央区東大通2-4-10 日本生命新潟ビル8階
TEL 025-290-7081 FAX 025-290-7082
旧 〒950-0087
新潟県新潟市中央区東大通2-1-18 だいし海上ビル5階
TEL 025-290-7081 FAX 025-290-7082

北陸事務所

〒920-0031
石川県金沢市広岡1-1-18 金沢KSビル6階
TEL 076-231-3270 FAX 076-263-9181

福井オフィス

〒910-0006
福井県福井市中央3-3-21 福井中央ビル3階
TEL 0776-27-3023 FAX 0776-26-4331

富山オフィス

〒930-0008
富山県富山市神通本町1-6-5 富山東京海上日動ビル2階
TEL 076-433-3150 FAX 076-433-3625

名古屋事務所

〒451-6025
愛知県名古屋市西区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー25階
TEL 052-569-5605 FAX 052-569-5606

中国・四国 事務所

※2023年7月頃移転予定

新 〒732-0822
広島県広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング12階
※移転後TEL・FAXは変更のため、メールにてお問い合わせください
(saiyo_hiroshima@jp.gt.com)
旧 〒730-0013
広島県広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル6階
TEL 082-511-2671 FAX 082-511-2672

九州事務所

〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神2-14-2 福岡証券ビル5階
TEL 092-718-3071 FAX 092-718-3070



主なクライアントにつきましては、
「監査品質向上のための取組み」P48、P49をご覧ください。

法人概要

沿革

1971年9月	太陽監査法人設立	2014年10月	太陽有限責任監査法人に社名変更
1994年10月	グラントソントン インターナショナル加盟	2018年7月	優成監査法人と合併
2006年1月	太陽監査法人とASG監査法人が 合併し太陽ASG監査法人となる	2018年7月	本部・東京事務所を 赤坂へ移転
2008年7月	有限責任組織形態に移行 太陽ASG有限責任監査法人となる		
2012年7月	永昌監査法人と合併		
2013年10月	霞が関監査法人と合併		

人員構成

代表社員・社員	89名	契約(非常勤)職員	236名
特定社員	4名	合計	1,190名
公認会計士	319名	2023年3月末現在	
公認会計士試験合格者等	231名		
その他専門職	215名		
事務職員	96名		
常勤合計	954名		

事務所

法人名称	太陽有限責任監査法人 Grant Thornton Taiyo LLC (英文名称)
総括代表社員(CEO)	山田 茂善
設立	1971年9月
本部・東京事務所	〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー22階
TEL	03-5474-0113
FAX	03-5474-0114
URL	http://www.grantthornton.jp/aboutus/audit/

関与先

金融商品取引法・会社法監査	349社	社会福祉法人監査	12社
金融商品取引法監査	23社	医療法人監査	6社
会社法監査	154社	社団・財団・その他非営利	39社
信用金庫・信用組合監査	24社	その他の法定監査	133社
独立行政法人監査	5社	その他の任意監査	328社
国立大学法人監査	5社	合計	1,124社
学校法人監査	46社	2023年3月末現在	



太陽グラントソントングループ会社のご紹介

太陽グラントソントン税理士法人

- 税務コンプライアンス
- 連結納税
- 税務レビュー・セカンドオピニオン
- 国際税務
- 移転価格コンサルティング
- 企業組織再編税務
- グループ企業間取引設計
- 税務訴訟
- 外国人所得税コンサルティング

太陽グラントソントン株式会社

- 資本戦略
- 株価・事業価値評価
- 海外進出・海外ビジネス支援
- 事業承継対策・国際相続・ファミリーオフィスサービス
- 公益法人コンサルティング

太陽グラントソントン・アドバイザーズ株式会社

- 財務・会計デューデリジェンス
- 企業価値評価、内部統制関連業務
- 情報システムコンサルティング
- 不正調査・フォレンジック業務
- 事業再編・再生
- 海外進出支援
- 経営コンサルティング
- 中国ビジネス・税務コンサルティング
- 情報システム導入・運用コンサルティング
- 業務改革コンサルティング
- IPO支援業務

太陽グラントソントン社会保険労務士法人

- 給与計算・労働社会保険手続アウトソーシング
- 雇用契約書・就業規則の作成支援
- 外国人労働者のコンプライアンス支援
- 日本人労働者の海外出向支援
- 企業組織再編労務の支援
- 労務監査・人事内部監査の支援
- システム構築による人事業務改善ソリューション

太陽グラントソントン・アカウンティングサービス株式会社

- 会計帳簿作成
- 月次決算および年次決算(US基準、日本基準等)
- 銀行口座管理、支払送金業務およびWebバンキングの設定支援
- 海外本部向け報告書の作成
- 金融庁提出報告書(月次モニタリングレポート等)の作成
- 会計監査対応資料の作成
- 減価償却計算、償却資産台帳の作成

太陽有限責任監査法人

HP: <https://www.recruit.gtjapan.or.jp/>(リクルートサイト)

Twitter: @Taiyo_Recruit

リクルートサイト



Twitterアカウント



太陽有限責任監査法人は、グラントソントンインターナショナルのメンバーファームです。
グラントソントンインターナショナルとそのメンバーファームは、世界規模のパートナーシップ組織ではありません。
それぞれのメンバーファームは、独立してサービスを提供しています。

Grant Thornton Taiyo LLC is a member firm within Grant Thornton International Ltd ("Grant Thornton International").
Grant Thornton International and member firms are not a worldwide partnership. Services are delivered by the member firms independently.
©2023 Grant Thornton Taiyo LLC All rights reserved.